



さんぼし

唐津市立西唐津小学校
学校だより 第 44 号
令和7年 6月30日(月)
文責 校長 古川 雅



学校 HP

学びの多い2日間でした



26～27日の2日間、5年生が宿泊訓練に行ってきました。子どもたちにとっては不安が多いスタートだったと思いますが、めあての「日常にできない体験をして、友情を深めよう」を達成するために、子どもたちなりに、自分なりに考えて取り組んでいる姿をたくさんみつけることができました。

～主な活動から～

○ ウォークラリー

気温が上がっていく中、往復約4kmのコースを、チェックポイントを通りながらグループで歩いて行きました。リーダーがみんなを引っ張っていくグループ、話し合いながら答えを出していくグループいろいろな姿が見れました。

○ 野外炊飯

メニューはお決まりのカレー、風向き of のいたずらで煙が炊事場に立ち込める状況でした。子どもたちは涙を流しながらご飯を炊き、カレーを作っていました。お家で手伝いをしている子どもたちが、見事な手さばきで野菜を切ったり、お皿を拭いたりしている姿が見れました。



○ キャンドルの集い

1部と3部は厳粛な雰囲気、2部は子どもたちのゲーム、出し物で盛り上がりました。2部では、どのグループも内容が良く考えられていて、本当に楽しそうな子どもたちの笑顔がいっぱいでした。

○ カッター研修

本宿泊研修のメインとなる活動です。2班に分かれてカッターをみんなで漕ぎました。初めは動きが揃わず、なかなか前に進みませんでしたが、だんだん動きが揃ってくると、スーッとカッターが前に進みだしました。子どもたちも実感していて、手ごたえがあったようです。

お家の方には、事前の準備から当日のお弁当の準備や励ましのお声掛けまでいろいろご協力をいただき有難うございました。おかげで子どもたちにとって実りの多い研修になったと思います。また、これからの5年生の学校生活に生かしていきたいと思っています。

